



関中央ロータリークラブ

2016-2017 WEEKLY REPORT



例会日 毎週木曜日 18時30分

例会場 関観光ホテル（関市池尻91-2）

事務局 関市西本郷通5-2-53 TEL0575-24-7332・FAX0575-23-5278

会長：石原 妙生 **副会長**：川村 紳一 **幹事**：波多野 篤志 **クラブ会報委員長**：吉田 和也

2016～2017年
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

ロータリーで何か発見を！

2016～2017年度 関中央RC会長テーマ

四つのテスト
・ 真実かどうか
・ みんなに公平か
・ 好意と友好を深めるか
・ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1873回例会 2016年9月15日（木）

会員卓話 川上 勉 会員 テーマ 「建物の寿命」 / 担当 副会長

前例会の記録

第1872回 2016年9月8日（木）

卓話 ロータリー財団部門補助金小委員会・

地区補助金担当副委員長

堀部 哲夫様（関RC）

テーマ 「ロータリー財団へのご理解とご協力」

担当 ロータリー財団委員会

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*四つのテスト唱和 R情報委員会 伊佐地委員長

*お客様紹介

ロータリー財団部門補助金小委員会・

地区補助金担当副委員長

（株）シズテック 代表取締役 堀部 哲夫様（関RC）

*会長あいさつ 石原妙生会長

本日、9月8日は1951年（昭和26年）サンフランシスコ平和条約調印記念日です。



その年、サンフランシスコで対日講和会議が開かれ、その最終日に日本と連合国の間で「日本との平和条約」と「日米安全保障条約」が調印され、連合国による占領は終わり日本国は主権を回復しました。

日本を含め59か国が調印したが、ソ連・インド等は調印を拒否し、中国に至っては最初から招待されていませんでした。尚、この時の全権大使は吉田茂首相でした。

さて、先般9月2日に行われました、ガバナー公式訪問3クラブ合同例会には我クラブから18名の出席を致しました。ご苦勞様でした。

例会の中で、30年以上100%出席の表彰や35才以下の会員の激励が有り、当クラブから、前田さんと広瀬さんが表彰され、誠にめでとう御座いました。

100%出席表彰のスピーチでは、例会に出席する習慣をつけることが大事であるとか、出張等でも他クラブの例会に参加できメイクアップが出来る等、とにかく小さなことでも続けることで何か得る事が出来ると言われました。

例会には義務で出席するのではなく、楽しい習慣として出席したいものです。

ガバナーの卓話では規定審議会の変更により、会の運営については各クラブの自主性によるところが大きくなったが、ロータリーの本筋である理念は失ってはいけない。2630地区は今まで通り職業奉仕を重点に例会

が基本と考え、活動して頂きたいとの事だったと思います。

例会後のガバナーとの懇談会では、3クラブの活動報告をしてガバナーと話し合いを行いました。「関中央クラブに女性会員を入れるにはどうしたら良いか」の質問にガバナーは職業分類で女性会員候補をピックアップし、きっかけとして例会に卓話等の講師として呼ぶ等、ためしてみたらどうかと言う回答を頂きました。会員増強委員会や理事・役員会で検討して頂きたいです。

又、ロータリーの友 8月号によると、東京多摩クラブに女性の新会員が入られたそうですが、御年90才ということでビックリです。

今日はガバナー公式訪問 3クラブ合同例会の話をしました。

この後は、新入会員の入会式が出来るということで、大変喜んでいきます。

加納さんの入会を改めて歓迎いたします。

*新入会員入会式

加納淳至君 S44年10月5日生

(株)KANO PRECISION

代表取締役

色々なことをご指導いただき、自分も成長し、社会に貢献できるような人間になっていきたいと思っておりますので、ぜひともよろしくお願い致します。



*卓話

ロータリー財団部門補助金小委員会
会・地区補助金担当副委員長

堀部 哲夫様 (関RC)

テーマ「ロータリー財団へのご協力とご理解」

こんばんは。財団に行かせていただいて4年ほど経ちました。関中央RCでは以前にも、財団の補助金の仕組みや支給規定などはお話しさせていただいておりますので、今日は切り口をかえてお話しさせていただきたいと思います。

1.ロータリーの変遷を振り返る

1906年 ロータリー創立 会員事業の利益と親睦を目的とする

1908年 地域社会への貢献と公共への奉仕を唱える
対立が生まれる(例会で歌を歌って雰囲気や和らげる

工夫がされる)

1910年~1921年(4回にわたり連合会でスピーチ)

シェルドンが「職業奉仕の理念」を導入

1917年 メルビン・ジョーンズがロータリーをやめライオンズを創立

「We serve」を唱えるロータリーは「I serve」
アーチ・クランプが「ロータリー基金」を呼びかける

身体障害児に対する社会奉仕を提案

自らの事業の発展を願う職業奉仕から「他人を思いやり 他人の為につくす」人道的奉仕活動への活動の基軸が変わる。社会奉仕活動には大きな資金が必要となり対立が深刻化する。

1922年 身体障害児に対する奉仕活動が本格化する

1923年 決議 23-34 が提案される(職業奉仕と社会奉仕の調和を図る)

ロータリー運動とは世に有益な職業人から一人一業種選ばれた会員が、毎週一回開催される例会に於いて、互いが師となり徒となり集団で奉仕の心を学びつつ自己研鑽をする。そして例会を離れて、個人生活、職場、団体において、地域社会、国際社会で奉仕活動の実践をしなければならない。

1930年 シェルドン退会(決議 29-7 提案が原因とされる) 決議 23-34 の「最も奉仕するもの、最も報われる」の削除が提案される

1932年 会員が大量にライオンズに転向する

現在 「社会奉仕」は「世界社会奉仕」となり「世界平和」を唱える団体にロータリーは発展してきました

2.ロータリーに入会する動機

・友達が出来ると地域で活躍する好人物との交流ができる

・職業に役立つ ビジネス上の発展を期待している

・個人の成長と研鑽 話がうまくなる

・社会貢献ができる(70%)

職業奉仕について学びたいという理由での入会は?

3.ロータリーの発展とは

・財団の資金を増やしたいから会員増強は必要なのか?

団体で有る以上、発展を願うのは当たり前のこと・・・?

・さらにロータリーが発展することにより「国際社会奉仕」「世界平和」に貢献できるからか？

・ロータリーの社会奉仕活動は青息吐息では？
事業費の捻出ができないクラブが増えている

4.財団を活用するとどんなことが出来る

・社会奉仕事業の活動資金をたくさん使える
・ロータリーの公共イメージが向上する
会員増強につながる

5.補助金の申請は難しい・・・？

・単年度制の殻を破る(CLPの導入)
2～3年単位で事業を考える
申請から報告書まで責任を持つ
申請書、報告書は当たり前のことを書くだけ 難しくない

・補助金が見える事業と見えない事業
今まで継続してきた事業はNG でもスケールや対象が変わればOK

寄付 寄贈はNG ロータリアンが汗する事業OK
地域のニーズの無い独りよがりなNG ニーズを表現してください

・〇〇周年は使えません(地域のニーズが無い場合)

6.財団寄付をして上手に利用しましょう

・財団の活用は相互扶助です(2～3年に1回利用する)
年次寄付 E R E Y = 150 を達成してください
・皆で使い切りましょう
グローバル補助金に挑戦してください

*出席委員会

会員数30名、本日の出席23名です。

*ニコボックス委員会

・堀部哲夫様

本日はお世話になります。

・会長・副会長・幹事

堀部哲夫様 本日の卓話よろしく申し上げます。

・西田健一会員

2630 地区ロータリー財団部門補助金小委員会・地区補助金担当副委員長 堀部様よろしくお願ひいたします。

・前田仁夫会員

前例会の3クラブ合同ガバナー公式訪問では、30年

以上の100%出席「最も出席するものは、最も報われる」で賞をいただきました。これも皆様に長い間お世話になっている Rotary の友情のお陰です。ありがとうございます。

23名のご投函ありがとうございました。

*委員会報告

インターアクト委員会 古田博文委員長

8月7日に津でインターアクト年次大会がありました。10月13日の例会に関商工の学生さんもお見えになる予定です。その時にまた詳しくお話しさせていただきますと思います。

*幹事報告

例会終了後、理事・役員会を開催しますので関係者の方はご出席をお願いします。

9月のロータリーレートは1ドル102円です。

<次例会の案内>

第1874回 2016年9月29日(木)

卓話 関市 副市長 中村 繁様

テーマ 「市政いろいろ」

担当：会員基盤増強維持委員会